

# ニユース明誠

MEISEI HIGH SCHOOL SINCE 1951 発行 明誠高等学校

## 平成22年度 入試要項

# 変わる 推薦入試

SS S A B C 推薦



募集定員  
 普通科 80名  
 福祉科 40名  
 情報科 80名

平成22年度入試募集要項が決定した。今年4年目を迎える好評のAO入試、今年度大きく見直しが行われ新しく生まれ変わった推薦入試、一般入試と3回の入試を実施する。一般入試会場は益田会場が島根県芸術文化センター(グラントウ)、浜田会場が島根県立大学で行なわれ、AO入試、推薦入試は明誠高校で実施される。入試の日程および特徴については以下のとおりである。受験生の頑張りにより期待したい。入試に関してのご質問は、明誠高校広報部(0856-2211052)までお問い合わせ下さい。

日程	試験日	合格発表日
入試		
AO入試	平成22年 1月13日(水)	平成22年 1月21日(木)
推薦入試	平成22年 1月19日(火)	平成22年 1月27日(水)
一般入試	平成22年 2月4日(木)	平成22年 2月12日(金)

目的意識重視 4年目のAO入試  
 学科試験は行わない、学力よりも目的意識や熱意・意欲を重視する入試です。選考により、成績優秀者には特典を与える場合があります。

内容を一新した推薦入試  
 中学校時代に勉強・スポーツ・文化活動に頑張ったみなさんへ応援するためにSS・S・A・B・C推薦の5つの入試制度を導入しました。今までよりもさらに充実した特典を用意しました。

中学校で学んだ知識を発揮！一般入試  
 採点アラカルト方式を採用。5教科すべてを受験し、国語と他2教科(数学・社会・英語・理科のうち高得点のもの)の3教科の合計得点を試験点とする評価方法です。

第64回新潟県体(下)キメ  
 大2年、千崎真耶(金城大2年)が島根県代表で奮闘し、成長した姿を見せた。

男子走幅跳で、佐々川雄雅(2年普通科)が2位に上がった後、男子3000m障害で西島太一郎(2年普通科)が、9分44秒54で優勝、福田克矢(2年普通科)が3位、男子400mハードルで大田健斗(1年普通科)が、自己新記録の56秒85で優勝と次々と好結果が飛び込んできた。

また、リレーでも、女子4×100mで2位、男子4×400mで3位とチームワークの良さを見せてくれた。他、2年男子5000mで西島太一郎が2位、1年男子5000mで岡敦浩(1年普通科)が2位、女子2000mで新井雅子(1年普通科)が3位と、全10種目で中国大会出場を決めた。

市川哲男監督は、「故障者のいる中、決して万全ではなかったが、良く頑張ってくれた。来年の総体では今大会より多くの種目で優勝できるようにしっかりとトレーニングを積んでいきたい。中国大会では、今回の反省を踏まえて来年につながる競技をしていきたい。」と話し、今後の更なる飛躍を約束してくれた。

なお、リレーメンバーは次のとおりである。  
 女子4×100m  
 森脇 茉穂(2年情報科)  
 新井 雅子(1年普通科)  
 山澤 葉(1年普通科)  
 山本 麗奈(2年情報科)  
 男子4×400m  
 佐々川雄雅(2年普通科)  
 大田 健斗(1年普通科)  
 河野 誉仁(2年普通科)  
 岡 高儀(1年普通科)

### 進学・就職戦線スタート

3年生の進学・就職戦線がスタートした。進学はこの時期はAO・推薦入試が中心となるが、AO入試で山口大学経済学部、推薦入試で関西学院大学文学部、同大学教育学部「合格」など好調な滑り出しを見せている。また特進クラス1期生、10名全員がセンター試験受験の申し込みを終え、本番に備え猛勉強中である。就職は厳しい経済状況の中にもみじ銀行、マツダ、地元福祉施設など、長年実績ある企業を中心に「内定」を得ている。進路指導部では、大学一般受験を除く生徒は、年内に進路を決定させたいと意気込んでいる。

### 全日本ジュニアの部 県予選優勝

佐藤菜月

全日本卓球選手権大会ジュニアの部の島根県予選が、9月11日(金)13日(日)に島根県立体育館で行われた。女子シングルスでは、佐藤菜月(2年普通科)が優勝し、すでに全国高校連からの推薦をいただいていた中川博子(2年普通科)と平成22年1月12日(火)17日(日)に東京体育館で行われる全日本選手権大会ジュニアの部に出場する。

また、全日本にはつながらないが、ダブルスでも、女子がベスト4独占、男子も第2位と健闘した。

### 向日葵祭 (体育祭の部)

8月30日(日)、向日葵祭の体育祭の部が行われた。体育祭が始まった途端、明け方の土砂降りが嘘だったかのように、あつという間に晴れ空が広がった。

今年夏休みが明けてから、たった6日しか準備期間がない中で、体育祭があったが、3年生の指揮の下で、1・2年生も一丸となって取り組むことができた。まさに、「夏の革命」今しかないけれど、やってやろうじゃないか」というテーマにふさわしい体育祭となった。

### 県新人陸上 大活躍

9月19日(土)20日(日)、益田陸上競技場にて島根県高等学校新人競技大会が行われた。

男子走幅跳で、佐々川雄雅(2年普通科)が2位に入った後、男子3000m障害で西島太一郎(2年普通科)が、9分44秒54で優勝、福田克矢(2年普通科)が3位、男子400mハードルで大田健斗(1年普通科)が、自己新記録の56秒85で優勝と次々と好結果が飛び込んできた。

また、リレーでも、女子4×100mで2位、男子4×400mで3位とチームワークの良さを見せてくれた。他、2年男子5000mで西島太一郎が2位、1年男子5000mで岡敦浩(1年普通科)が2位、女子2000mで新井雅子(1年普通科)が3位と、全10種目で中国大会出場を決めた。

市川哲男監督は、「故障者のいる中、決して万全ではなかったが、良く頑張ってくれた。来年の総体では今大会より多くの種目で優勝できるようにしっかりとトレーニングを積んでいきたい。中国大会では、今回の反省を踏まえて来年につながる競技をしていきたい。」と話し、今後の更なる飛躍を約束してくれた。

なお、リレーメンバーは次のとおりである。  
 女子4×100m  
 森脇 茉穂(2年情報科)  
 新井 雅子(1年普通科)  
 山澤 葉(1年普通科)  
 山本 麗奈(2年情報科)  
 男子4×400m  
 佐々川雄雅(2年普通科)  
 大田 健斗(1年普通科)  
 河野 誉仁(2年普通科)  
 岡 高儀(1年普通科)

### 大阪アニメ 研修開催

夏休みに連携校である大阪アニメーションカレッジ専門学校で、夏季研修会が同校の協力で開催され、希望者27名が参加した。1泊2日の日程で4コママンガを描き色付けをしたり、アニメの画像に合わせてセリフを入れるアフレコの体験をしたりと、参加者全員が有意義な時間を過ごし、アニメに関する興味を深めることになり、進路を考える良い機会となった。

### サッカー部 ユースリーグ一部昇格!

この度、明誠高校サッカー部が島根県ユースリーグで、ついに一部に昇格した。昨年からはまったこのリーグ戦は、地域リーグからスタートし、上位に入れば県2部リーグ、さらに県1部リーグへ昇格できるチャンスを手に入れられるというもの。

昨年度、石見地区(益田・浜田)リーグで2位となり、今年の春夏は島根県2部リーグで2位となり、今年より19、577点もの応募があった中、たった1、021点しか入賞できないという激戦であった。そんな中、本校3年情報科で書道を選択している佐々木真子さんが特選に選ばれたという栄誉を果たした。

毎日新聞社主催の学生書道コンクールが今年も行われ、本校からも多数の作品が出品された。

今までも、見る方が探しやすいように「受験生の方へ」「在校生の方へ」「卒業生の方へ」「中学校の先生へ」というメニュー画面を加えた。

9月16日、明誠高校のホームページがリニューアル。

### 韓国研修旅行 延期決定

10月6日(火)から3泊4日の予定で計画されていた韓国研修旅行の延期が決定した。今春から全世界で流行し始めた新型コロナウイルスの影響で、晩夏あたりから日本を始めとするアジアでも感染が拡大しつつあるという状況を踏まえて、3月上旬へ延期することになった。3月の研修旅行が叶えば、左記の行程で実施されることになる。

### 特集 がんばっています!!卒業生

セレッソ大阪U-12コーチ 大畑 開さん(平成11年卒業)

「(ア)の年代を指導しています。大学時代から自分自身がプロになれなかったときは、プロになるような選手を育てたいという思いから、指導者を目指しました。コーチになってからはいろいろな選手や指導者との出会い、多くのことを学びました。私の目標はJリーグのトップチームの監督になることです。目標達成のために、今できることを一杯努力していきます。在学生の皆さん、ひとつのことを続けることは、簡単なようで難しいものです。みなさん新しいことばかりを追うより、好きなことを大切に、ずっと続けてみてはいかがでしょうか。」

## 安全 快適 便利 スクールバス運行!!

### 石見交通グループと提携

明誠高校スクールバスが、石見交通と提携している。運行区間内であれば、自宅付近の最寄りのバス停のどこでも乗降可能で、明誠高校まで直通である。石見交通の観光バスでの運行であるため、プロの運転・プロの整備で安全間違いなし。さらに、車内も広く乗り心地も抜群である。そうすると、気になるのは運賃であるが、どこから(どこまで)乗っても、回数券で一律180円。さらに、定期券にすると1500円という初乗り料金程度で明誠高校への登下校ができることになる。(不足分は学校が負担)

なお、回数券・定期券の購入は、明誠高校事務室でのみ行う。(上記はバス運行開始を告知するチラシ)

### バス運行予定時刻表・運賃

バス名	石見交通	明誠高校								
上り	7:00	7:05	7:10	7:15	7:20	7:25	7:30	7:35	7:40	7:45
下り	17:55	17:50	17:45	17:40	17:35	17:30	17:25	17:20	17:15	17:10

運賃はすべて180円(回数券利用時150円)

### 1年・宮島

10月8日(木)、気持ちの良い秋晴れの中、3年生は常磐公園(山口)へ、1年生は宮島(広島)にそれぞれバスに乗って遠足へ出掛けた。1年生にとっては、友達との交流を深める良い機会となった。

3年生にとっては、体育祭でクラスメイトとの絆を深く築いた後の遠足とあって、今までの行事とはひと味違う思い出になったことであろう。

### 向日葵祭 (体育祭の部)

8月30日(日)、向日葵祭の体育祭の部が行われた。体育祭が始まった途端、明け方の土砂降りが嘘だったかのように、あつという間に晴れ空が広がった。

今年夏休みが明けてから、たった6日しか準備期間がない中で、体育祭があったが、3年生の指揮の下で、1・2年生も一丸となって取り組むことができた。まさに、「夏の革命」今しかないけれど、やってやろうじゃないか」というテーマにふさわしい体育祭となった。

### 大阪アニメ 研修開催

夏休みに連携校である大阪アニメーションカレッジ専門学校で、夏季研修会が同校の協力で開催され、希望者27名が参加した。1泊2日の日程で4コママンガを描き色付けをしたり、アニメの画像に合わせてセリフを入れるアフレコの体験をしたりと、参加者全員が有意義な時間を過ごし、アニメに関する興味を深めることになり、進路を考える良い機会となった。

### 韓国研修旅行 延期決定

10月6日(火)から3泊4日の予定で計画されていた韓国研修旅行の延期が決定した。今春から全世界で流行し始めた新型コロナウイルスの影響で、晩夏あたりから日本を始めとするアジアでも感染が拡大しつつあるという状況を踏まえて、3月上旬へ延期することになった。3月の研修旅行が叶えば、左記の行程で実施されることになる。

### 同窓会総会ご案内

創立50周年記念の同窓会総会が、11月2日(月)創立記念日)18:30から益田市幸町の三好家で開催される。同窓生の多数の参加をお待ちしています。なお、お問い合わせは、総務部藤藤まで。

### お知らせ

行事予定	AO入試	推薦入試	一般入試	予餞会	卒業式
進学相談会	10月31日(土)	11月7日(土)	11月15日(日)	11月14日(土)	12月18日(金)
文化祭	11月15日(日)	11月14日(土)	12月18日(金)	1月8日(金)	

### サッカー部 ユースリーグ一部昇格!

この度、明誠高校サッカー部が島根県ユースリーグで、ついに一部に昇格した。昨年からはまったこのリーグ戦は、地域リーグからスタートし、上位に入れば県2部リーグ、さらに県1部リーグへ昇格できるチャンスを手に入れられるというもの。

昨年度、石見地区(益田・浜田)リーグで2位となり、今年の春夏は島根県2部リーグで2位となり、今年より19、577点もの応募があった中、たった1、021点しか入賞できないという激戦であった。そんな中、本校3年情報科で書道を選択している佐々木真子さんが特選に選ばれたという栄誉を果たした。

毎日新聞社主催の学生書道コンクールが今年も行われ、本校からも多数の作品が出品された。

今までも、見る方が探しやすいように「受験生の方へ」「在校生の方へ」「卒業生の方へ」「中学校の先生へ」というメニュー画面を加えた。

9月16日、明誠高校のホームページがリニューアル。

### 特集 がんばっています!!卒業生

セレッソ大阪U-12コーチ 大畑 開さん(平成11年卒業)

「(ア)の年代を指導しています。大学時代から自分自身がプロになれなかったときは、プロになるような選手を育てたいという思いから、指導者を目指しました。コーチになってからはいろいろな選手や指導者との出会い、多くのことを学びました。私の目標はJリーグのトップチームの監督になることです。目標達成のために、今できることを一杯努力していきます。在学生の皆さん、ひとつのことを続けることは、簡単なようで難しいものです。みなさん新しいことばかりを追うより、好きなことを大切に、ずっと続けてみてはいかがでしょうか。」

### 県新人陸上 大活躍

9月19日(土)20日(日)、益田陸上競技場にて島根県高等学校新人競技大会が行われた。

男子走幅跳で、佐々川雄雅(2年普通科)が2位に入った後、男子3000m障害で西島太一郎(2年普通科)が、9分44秒54で優勝、福田克矢(2年普通科)が3位、男子400mハードルで大田健斗(1年普通科)が、自己新記録の56秒85で優勝と次々と好結果が飛び込んできた。

また、リレーでも、女子4×100mで2位、男子4×400mで3位とチームワークの良さを見せてくれた。他、2年男子5000mで西島太一郎が2位、1年男子5000mで岡敦浩(1年普通科)が2位、女子2000mで新井雅子(1年普通科)が3位と、全10種目で中国大会出場を決めた。

市川哲男監督は、「故障者のいる中、決して万全ではなかったが、良く頑張ってくれた。来年の総体では今大会より多くの種目で優勝できるようにしっかりとトレーニングを積んでいきたい。中国大会では、今回の反省を踏まえて来年につながる競技をしていきたい。」と話し、今後の更なる飛躍を約束してくれた。

なお、リレーメンバーは次のとおりである。  
 女子4×100m  
 森脇 茉穂(2年情報科)  
 新井 雅子(1年普通科)  
 山澤 葉(1年普通科)  
 山本 麗奈(2年情報科)  
 男子4×400m  
 佐々川雄雅(2年普通科)  
 大田 健斗(1年普通科)  
 河野 誉仁(2年普通科)  
 岡 高儀(1年普通科)

### ホームページがリニューアル

9月16日、明誠高校のホームページがリニューアル。

